建方の流れ

柱脚側エレクションピースにATOMU取付

柱を吊上げ下節柱に仮固定

柱荷重5t未満はクレーン解放可能

目違い調整（柱単独での調整）

クレーン解放

建て入れ調整（柱単独での調整）

建て入れ調整（柱単独での調整）

梁入れ

再計測

歪み直し（必要な場合のみ）

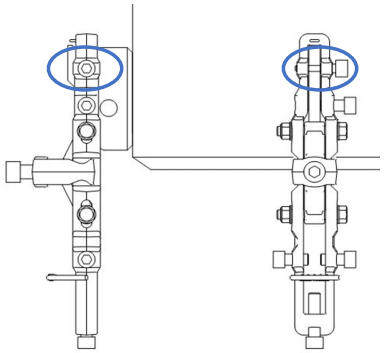
梁継手および柱継手の本締め、溶接

ATOMUの取外し

建方の流れ

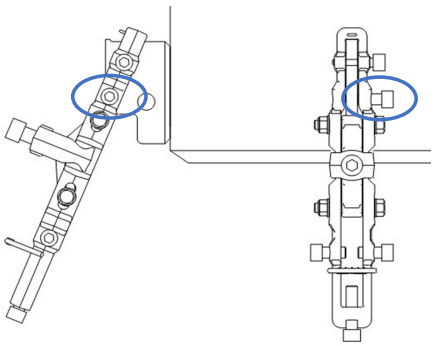
1

貫通ボルトの固定



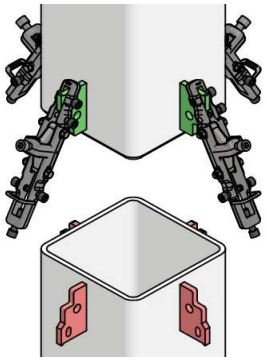
2

締付ボルトでハの字固定



3

上節柱を
上下エレクションピースの
縦ラインを合わせながら降ろす

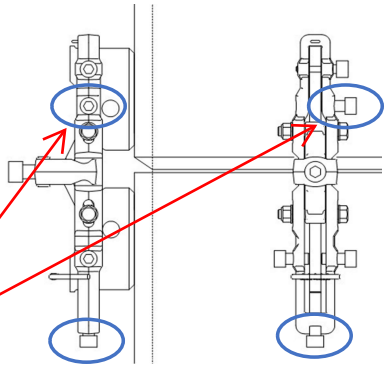


建方の流れ

4

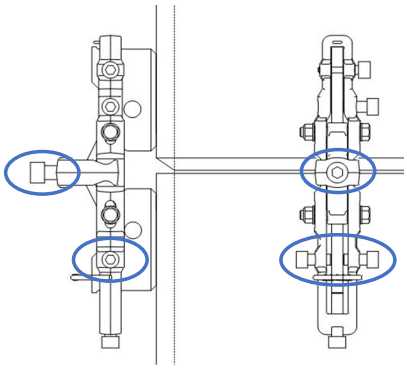
締付ボルトを緩め
下節柱にはめ込み
締付ボルト、下部ボルトを
専用工具で締付ける

重要‼
締め付けボルトを専用工具で確実に締めてください。



5

目違い調整ボルトと
建て入れ調整ボルトを
手締めする
※パンタブラフが
エレクションピースにぶつかる迄



建方の流れ（待ち受け）

柱頭側エレクションピースにATOMU取付

柱を受け入れ上節柱に仮固定

柱荷重5t未満はクレーン解放可能

目違い調整（柱単独での調整）

クレーン解放

建て入れ調整（柱単独での調整）

梁入れ

再計測

歪み直し（必要な場合のみ）

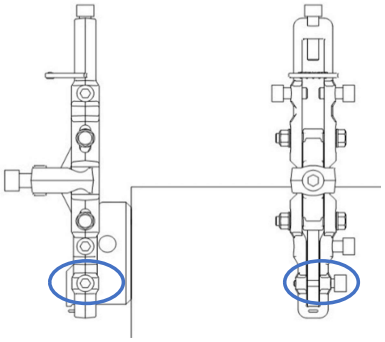
梁継手および柱継手の本締め、溶接

ATOMUの取外し

ATOMUの取付（待ち受け）

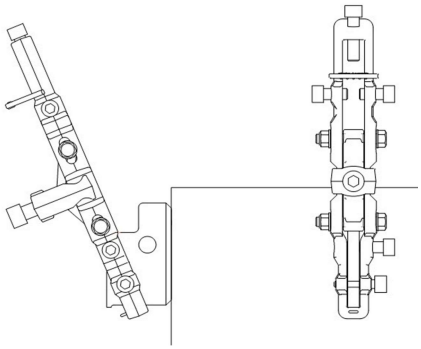
1

貫通ボルトの固定



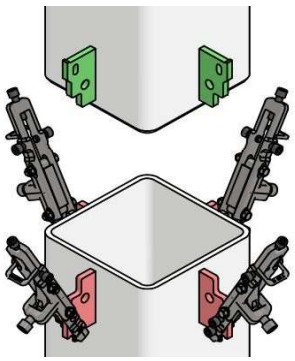
2

ATOMUを外側に倒し
待ち受け状態にする



3

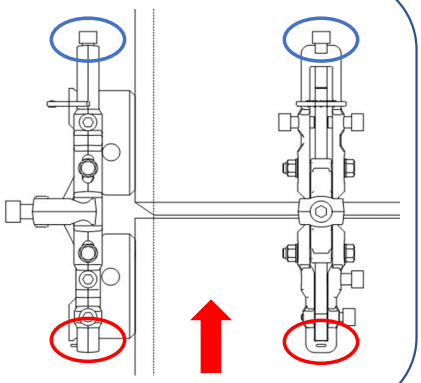
上節柱を
上下エレクションピースの
縦ラインを合わせながら受け入れ



ATOMUの取付（待ち受け）

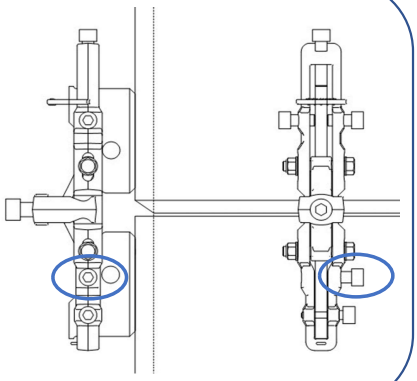
4

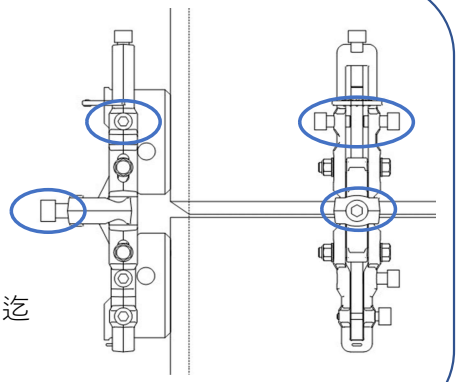
上節柱にはめ込み
上部ボルトを
専用工具で締付ける
※下部エレクションピースに
　本体がぶつかる迄
　上部ボルトを締め込む



5

締付ボルトを
専用工具で締付け
確実に固定する



6

目違い調整ボルトと
建て入れ調整ボルトを
手締めする
※ パンタグラフが
　エレクションピースにぶつかる迄
　締め込む